

ひだかしんきん 地区内経済概況



* * * * *

目 次

* * * * *

業種別総括 令和 8年 4月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
ト ピ ッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

令和8年4月

〔漁 業〕

- ・ 4月の漁獲量は、前年を175^ト上回り、漁獲金額は前年を3億4,300万円上回った。漁獲量では、底曳網漁、ツブ漁が減少、定置網漁、カレイ漁、タコ漁、エビ籠漁、カニ漁、昆布は増加している。漁獲金額では、底曳網漁が減少、定置網漁、タコ漁、エビ籠漁、カニ漁、昆布が増加している。

〔軽種馬生産業〕

- ・ 2026年のホッカイドウ競馬「グランシャリオナイター」が4月15日、門別競馬場で開幕した。待ち構えていた多くのファンが押し寄せ初日から熱気に包まれた。同競馬は、昨年より1日多い16開催、11月12日までの85日間の日程。毎週火・水・木曜日を基本に開催し、馬産地ならではの白熱したレースを繰り広げる。入場門では、先着500人に「ホッカイドウ競馬2026レーシングカレンダー」と「キレートレモン」がプレゼントされ、テント内では日高町特産品を販売し来場者が舌鼓を打った。15日の入場者は1,359人、ネット発売分を合わせた売り上げは7億8,169万8,190円だった。

〔建 設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の4月中発注額は6億7,700万円で、前年を5億6,400万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の4月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は30億8,200万円で前年を70億4,600万円下回った。
- ・ 4月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、3件で、前年を1件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 日高振興局は、6月24日〜30日までJR札幌駅西通北口の「どさんこプラザ札幌店」で開催する「ひだかフェア」の出展・出品事業者を募集している。昨年のフェアには、21社、89品の出品があった。
- ・ 三石本町の「ぽると・みついし」で、「さくらフェア」が始まった。桜をテーマにした限定スイーツが店頭に並んでいる。白あんに桜の花を加えて桜色に仕上げた「桜咲羊羹」、地元の三石羊羹に桜風味の層を重ねた「桜ほのか」、静内農業高校コラボ商品「静農マドレーヌ」などを販売。

〔観光・その他〕

- ・ 桜の名所「二十間道路桜並木」を舞台に、第63回しずない桜まつりが25日開幕した。道内外から訪れた家族連れやカップルなどが満開の桜を楽しんだ。二十間道路桜並木は、約7[㍓]にわたり道路の両側にエゾヤマザクラなど約2千本以上のサクラが咲き誇る名所になっている。

〔雇 用〕

- ・ 4月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区は前年を上回り、全道は前年を下回った。

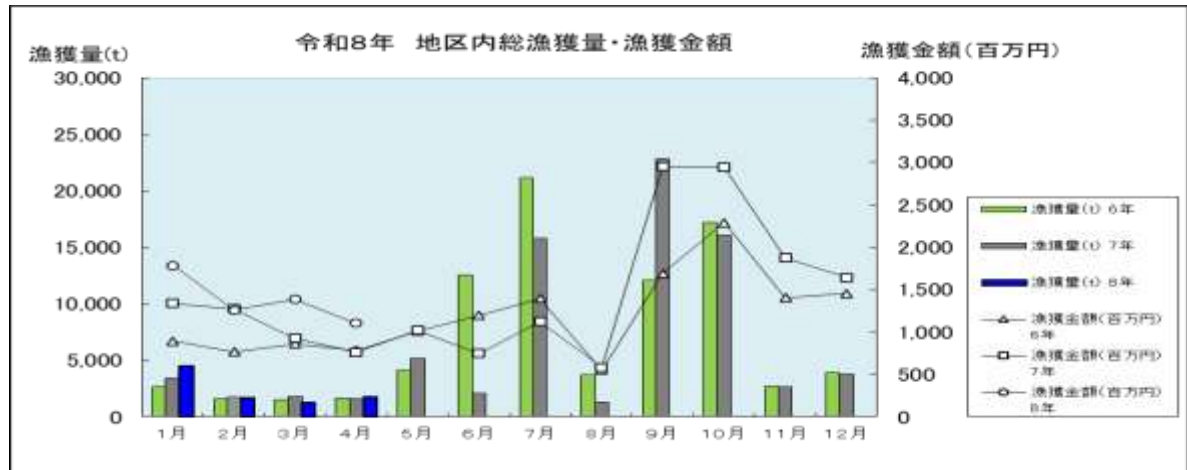
総 括

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は、前年を70億4,600万円下回り、町発注工事は前年を5億6,400万円下回った。漁業の漁獲量は、前年を175^ト上回り、漁獲金額は、前年を3億4,300万円上回った。漁獲量では、底曳網漁、ツブ漁が減少。定置網漁、カレイ漁、タコ漁、エビ籠漁、カニ漁、昆布が増加している。漁獲金額では底曳網漁が減少。定置網漁、タコ漁、エビ籠漁、カニ漁、昆布が増加している。食糧品の値上げが続いているが、4月1日からさらなる値上げが予定されている。飲食料品合計2,798品目が値上げになる。先行き不透明なガソリンをはじめ、補助金が終了する電気・ガス等の負担がのしかかり、個人消費動向の低迷はしばらく続くと思われる。石油関連製品も値上がりしており、建設業では高騰が続く資材価格や人件費は今後も上昇が予想され、官民建設やインフラ整備の遅延が懸念されている。個人、各企業への影響は深刻で、厳しい経済状況が続くと予想される。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ホッキ漁等。【沖合い漁業】 底曳網、カニ、ツブ、メヌケ漁等。

令和8年4月の総漁獲量1,774^t・総漁獲額11億400万円(前年同月比175^t・増・3億4,300万円増)。



底曳網漁	134 t	・	51百万円	(前年同月比	259 t 減	・	17百万円減)
定置網漁	742 t	・	113百万円	(前年同月比	238 t 増	・	56百万円増)
カレイ漁	38 t	・	15百万円	(前年同月比	23 t 増	・	12百万円増)
タコ漁	176 t	・	164百万円	(前年同月比	78 t 増	・	91百万円増)
ツブ漁	66 t	・	44百万円	(前年同月比	25 t 減	・	5百万円増)
エビ籠漁	235 t	・	222百万円	(前年同月比	62 t 増	・	93百万円増)
ホッキ漁	52 t	・	25百万円	(前年同月比	9 t 増	・	1百万円減)
メヌケ漁	7 t	・	12百万円	(前年同月比	1 t 増	・	4百万円増)
カニ漁	61 t	・	49百万円	(前年同月比	33 t 増	・	29百万円増)
昆 布	120 t	・	300百万円	(前月同月比	17 t 増	・	21百万円増)
その他	143 t	・	109百万円	(前月同月比	2 t 減	・	50百万円増)

※エビ籠・カニ漁は、ほとんどがオオズワイガニの漁獲となっている。

- ・ 地元海産物の販路拡大を目指して日高中央漁協が浦河町浜町の本所敷地内に開設した直売所と鮮魚朝市が、4月で1年を迎えた。常連客も徐々に増える中、2年目の今年は直売所の売り場面積を拡大。インターネット販売も近く始める予定で、さらなる認知度向上を図る。朝市は月2回ほど開催し、水揚げされたばかりの旬の鮮魚が並ぶ。買い物客の要望に応じてその場で魚をおろすサービスが好評。毎回20～30人ほどが来場し、常連客も定着してきたという。3月の売り上げは月別で過去最高を記録した。一方、直売所は平日限定で営業。町特産の日高コンブをはじめ、冷凍の秋サケやオオズワイガニ、干物といった加工品を中心に販売している。ただ、売上は伸び悩んでおり、同漁協は直売所が入る倉庫のレイアウトを変更し、販売スペースを約3倍に拡大。冷凍ケースを増やし、さまざまなサイズの魚をそろえる。今月にも始めるインターネット販売では秋サケや日高コンブ、旬の鮮魚詰め合わせセットなどを取り扱う予定。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業・農業〕

- ・ 浦河町西舎の軽種馬育成調教センター(BTC)の育成調教技術者養成研修第43期修了式が行われ、軽種馬育成技術の習得を目指し全国から集まった23人(男20人、女3人)がホースマンとして新たな一歩を踏み出した。日本中央競馬会(JRA)の外郭団体BTCは、世界に通じる強い馬づくりを目指して1992年から同研修をスタートさせ、馬産地の軽種馬育成技術のレベルアップに貢献するホースマンを数多く輩出している。この日修了式を迎えたのは、19歳から26歳までの男女23人。1年間、騎乗訓練や実技、学科で軽種馬育成の基礎技術や知識を学んできた。終了後は4人が浦河町内、18人が北海道内、1人が道外の牧場に就職する。
- ・ 日本中央競馬会(JRA)日高育成牧場が育てた2歳馬を披露する「育成馬展示会」が同牧場で開かれた。59頭が展示され、馬主や調教師ら約200人が熱視線を送った。この日は、各馬が立ち姿や歩いた様子を披露した後、1600メートルトラックを疾走。来場者は四肢のバランスや体つきをチェックしたほか、走行タイムを計測するなど馬の仕上がりを入念に確認した。展示された馬は、4月28日に中山競馬場で開催される「JRAブリーズアップセール」で競りにかけられ、競走馬としてのデビューを目指す。
- ・ 競走馬の牧場で働き、強い馬づくりを担う技術者を養成する、日本軽種馬協会の第48期生産育成技術者研修開講式が4日、静内田原の同協会静内種馬場で行われた。全国から入講した18歳～28歳までの男女計22人が、一流のホースマンを目指し1年間の研修生活をスタートさせた。研修は世界に通じる強い馬づくりを目的に1990年に開講。研修生は寮で生活しながら、1年間にわたって騎乗訓練や馬の手入れ、餌やりなど競走馬の生産、育成の基礎知識と技術を学ぶ。これまでの修了生は542人で日高管内の牧場などで生産育成を担うスタッフとして中心的な役割を果たしている。3月に静内農業高校を卒業した東京都出身の難波正吾さん(18)は「高校で馬術部に所属していたがまだ技術不足。1年間の研修でしっかりと学び、将来は強い馬づくりに貢献したい」と目を輝かせた。

〔花き栽培〕

- ・ 4月の花き出荷実績は、20万本、金額2,032万円(前年同月10万本、2,139万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の4月中の請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、30億8,200万円で、前年同月比70億4,600万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和8年4月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	2	5	8	52	152	68	272	1
浦 河 町	2	1	5	8	18	6	33	57	1
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
え り も 町	1	1	3	5	20	132	16	168	0
広 尾 町	1	0	14	15	21	0	159	180	1
計	5	4	27	36	111	290	276	677	3

- ・ 4月中町発注工事(新ひだか～広尾地区)は6億7,700万円となった。(前年同月12億4,100万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は9件下回り、金額は5億6,400万円下回った。
- ・ 4月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は3件で、前年を1件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材 4 月の出荷状況(広尾地区)は、数量が 546 トン(前年 461 トン)で前年比 18.4%の増加。
出荷金額は 1,463 万円(同 1,083 万円)で前年比 35.1%の増加。

〔製 材〕

- ・建材(様似地区)の 4 月受注は前年同月並み。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜類は、北海道産ではニンジン、ゴボウ、ホウレン草、ニラ、レタス等が出荷され、他は本州産となっている。果物は、本州産のリンゴ、イチゴ等が出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだか町内の商店主らによる住民向けの無料講座「まちゼミ in 新ひだか」の実行委は総会を開き、2026 年度も「まちゼミ」を開催することを決めた。本年度の講座実施期間は 9 月 10 日から 10 月 10 日まで。昨年度の 31 講座を上回る開講を目指す。公的補助がないため参加店舗が負担する参加費は、前年度までの 7 千円から 6 千円に引き下げる。初参加の場合は前年度と同じ 5 千円とする。昨年度実績は、前年度より 4 講座多い 31 講座が開かれ、食や酒、美容などテーマは多岐にわたった。受講者数は 7 人増の 214 人に上り、講座を通じて店主らとの交流が深まったという。実行委の受講者アンケートでは 99%が「大満足」または「満足」と回答した。まちゼミは町民有志らでつくる実行委が地域活性化を目的に開き、本年度で 8 回目となる。

〔観光・その他〕

- ・約 2 千本の桜が咲き誇る新ひだか町静内の「二十間道路桜並木」で開かれた第 63 回しずない桜まつりが 4 月 30 日に閉幕した。開幕初日の 25 日に満開を迎えたまつり会場は、期間中の好天にも恵まれ来場者数は 5 日間で約 9 万 5 千人に上り、前年を約 2 万人上回った。今年の桜は観測記録が残る 1977 年(昭和 52 年)以来最も早く、まつり開催前の 20 日に開花。最も入り込みが多かったのは 26 日で約 2 万 5 千人、次いで開幕日の 25 日の約 2 万 3 千人だった。1 日当たりの平均来場者数は約 1 万 9 千人で、約 8,400 人だった前年を大きく上回った。
- ・浦河町西舎のサクラ並木・優駿さくらロードで 27 日夜から、「サクラのトンネル」を彩る夜桜ライトアップが始まった。幻想的な夜桜を一目見ようと町内外から多くの観桜客が訪れている。優駿さくらロードは、優駿の里公園入口から JRA 日高育成牧場方面へ向かう約 3^{キロ}のサクラ並木。1 千本のエゾヤマザクラが織りなすサクラのトンネルは毎年多くの観桜客が訪れる人気の観光スポット。浦河桜まつりの期間中、サクラの開花状況に合わせて、同ロード入り口からうらかわ優駿ビレッジアエルまでの約 800^{メートル}の区間をライトアップする。初日夜は天候にも恵まれ、訪れた観桜客が並木沿いを歩き、途中で立ち止まって写真を撮影するなどして幻想的な雰囲気を楽しんでいた。ライトアップは 5 月 3 日までの 7 日間、午後 6 時半～9 時までを予定している。
- ・道内最大級のエゾヤマザクラとして知られる浦河町西舎の「うらかわオバケ桜」の一般公開が 4 月 24 日から 3 日間の日程で始まり、町内外の花見客が満開となったサクラの大木に見入った。「オバケ桜」は日本中央競馬会(JRA)日高育成牧場内にあり、町の調査では推定樹齢 80 年以上、高さ 16^{メートル}、幹回り 4.8^{メートル}。愛称は付近の「オバケ川」にちなむ。一般公開は浦河観光協会が企画した。青空を背景に咲き誇る「オバケ桜」の周りでは来場者が写真を撮るなどして、春のひとつときを楽しんでいた。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ、(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ、(同1億8,000万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は41件(前年同月26件)、負債総額は59億6,800万円(同42億6,200万円)、倒産件数は前月比21件の増加、前年同月比15件の増加となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は883件(前年同月828件)、負債総額は1,118億9,600万円(同1,028億200万円)。
倒産件数は前月比41件減少、前年比で55件の増加となった。
(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 4月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.49倍で、前年を0.04ポイント上回り、前月を0.11ポイント下回った。有効求人数は819人で前年比11人の増加、前月比10人の減少となった。有効求職者数は550人で前年比9人の減少、前月比で31人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は0.83倍で、前年を0.07ポイント下回り、前月を0.06ポイント下回った。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース優勝馬

- | | | |
|--------|---------------------------------------|----------------------|
| 4 / 4 | 第58回 ダービー卿チャレンジトロフィー (GⅢ)
スズハローム 号 | (新冠町 アラキファーム 殿生産) |
| 4 / 11 | 第44回 ニュージーランドトロフィー (GⅡ)
レザベーション 号 | (新ひだか町 松田牧場 殿生産) |
| 4 / 18 | 第28回 中山グランドジャンプ (J・GⅠ)
エコロデュエル 号 | (日高町 下河辺牧場 殿生産) |
| 4 / 18 | 第31回 アンタレスステークス (GⅢ)
ムルソー 号 | (浦河町 辻 牧場 殿生産) |
| 4 / 19 | 第23回 福島牝馬ステークス (GⅢ)
コガネノソラ 号 | (新冠町 ビッグレッドファーム 殿生産) |
| 4 / 25 | 第33回 青 葉 賞 (GⅡ)
ゴーイントゥスカイ 号 | (新ひだか町 千代田牧場 殿生産) |

JRAブリーズアップセール

JRA日本中央競馬会が行う2歳調教馬セール「第22回 JRAブリーズアップセール」が4月28日行われた。昨年、全国の1歳市場で購入した69頭に、8頭のホームブレッドホースを加えた77頭が上場され、76頭(牡39、牝37)が総額7億6,160万円(税別)で売却された。売却総額は過去2番目の売上げを記録した前年比89.9%だったが、前年と同じ98.7%の売却率で7億円越えは6年連続となった。3時間以上に及んだせりの最高価格は日高育成牧場で育成されたウインアルエット2024(牡、父レイデオロ)の8,200万円(税別)。浦河町の桑田牧場生産。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町・静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（令和8年4月末現在）

（単位：人）

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	4,368	-47	37	2,419	15	37
日 高 町	10,679	-157	74	6,255	38	88
新 冠 町	4,909	-56	1	2,835	27	13
新 ひ だ か 町	19,556	-422	26	11,195	-59	58
浦 河 町	10,882	-210	9	6,618	-20	46
様 似 町	3,646	-85	7	1,996	-28	6
え り も 町	3,870	-99	-3	1,939	-21	7
日 高 地 区 合 計	57,910	-1,076	151	33,257	-48	255
広 尾 町	5,649	-148	5	3,104	-14	19
大 樹 町	5,156	-99	34	2,837	-9	43
日高・十勝地区合計	68,715	-1,323	190	39,198	-71	317
札 幌 市	1,955,175	-1,250	2,475	1,129,048	8,526	4,046
江 別 市	117,625	-174	262	60,283	375	331
石 狩 市	56,561	-410	-40	28,827	73	38
北 広 島 市	56,008	-335	92	28,673	142	93
恵 庭 市	70,087	-112	142	36,699	447	192
千 歳 市	97,145	71	553	53,383	766	554
石狩地区合計	2,352,601	-2,210	3,484	1,336,913	10,329	5,254
苫 小 牧 市	163,432	-1,370	90	91,808	229	254
厚 真 町	4,213	-4	10	2,148	39	17
む か わ 町	7,057	-113	44	4,055	-18	47
胆振地区合計	174,702	-1,487	144	98,011	250	318
営業区域合計	2,596,018	-5,020	3,818	1,474,122	10,508	5,889

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（令和8年4月）

	浦 河 職 安	全 道	前 年 同 月 比		前 月 比	
月 間 有 効 求 人 数	819	75,062	11	-5,394	-10	-490
月 間 有 効 求 職 者 数	550	90,956	-9	1,614	31	6,498
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.49	0.83	0.04	-0.07	-0.11	-0.06

（資料出所：北海道労働局）

3 企業倒産状況（令和8年4月）

（単位：件、百万円）

	件 数	金 額	前年同月比（件数）	前年同月比（金額）	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-180		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	41	5,968	15	1,706		
全 国	883	111,896	55	9,094		

（資料出所：東京商工リサーチ）

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和8年4月末)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前 年 同 月 比	前 月 比	残 高	前 年 同 月 比	前 月 比
192,611	1.66	1.03	59,998	0.02	-4.24

(資料出所:浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和8年4月)

(単位：百万円)

	4 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	8	272	8	272	5	58	5	58
浦 河 町	8	57	8	57	13	195	13	195
様 似 町	0	0	0	0	9	586	9	586
え り も 町	5	168	5	168	10	75	10	75
小 計	21	497	21	497	37	914	37	914
広 尾 町	15	180	15	180	8	327	8	327
総 合 計	36	677	36	677	45	1,241	45	1,241

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和8年4月)

	4 月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	1	1	0	0
浦 河 町	1	1	2	2
様 似 町	0	0	0	0
え り も 町	0	0	1	1
小 計	2	2	3	3
広 尾 町	1	1	1	1
総 合 計	3	3	4	4

(資料出所：各町)4

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和8年4月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	7.1	53.5	216.2	1.9	68.7	115.1	
広 尾	7.6	86.5	206.9	2.4	77.7	113.8	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

『北海道みんなの日』

～7月17日は「北海道みんなの日」(愛称「道みんなの日」)です～

7月17日は、北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治2年(1869年)、明治政府に対し「北加伊道」という名称を提案した日です。

松浦武四郎は、江戸時代の終わりから明治にかけて活躍した探検家で、6度に渡る蝦夷地(北海道)の探検を通じて、アイヌの人々とも交流を深め、詳細な記録を数多く残しました。

「道みんなの日」は、北海道の魅力と価値を再発見し、北海道を誇りに思う心を育み、より豊かな北海道を築きあげることを期する日です。

この日をきっかけに、北海道に愛着や誇りをもっていただき、北海道の魅力を発信する機会としていただければ幸いです。

なお、北海道では、毎年「道みんなの日」を記念して様々な取組を行っています。

詳しい取組内容につきましては、
順次、道のホームページに公開します。



<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/ss/717/event.html>

「北海道みんなの日」
公式Instagram

北海道の様々な魅力や、「北海道みんなの日」に関する情報を
随時発信しています。

ぜひ、フォローを
お願いします!



#北海道みんなの日

●『少年の主張』日高地区大会

～各町を代表する中学生たちが集まり、自分達の思いを熱く語ります～

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあって、次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であるとされていることから、子どもたちが社会に向けての意見、未来への希望などを発表できる機会を設け、子どもの健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的として開催しています。



- ・日時：令和8年7月11日(土) 14時～
- ・場所：北海道日高合同庁舎 4階 講堂

※どなたでも、ご自由にお入りいただけます。

□お問い合わせ先

北海道日高振興局保健環境部環境生活課
道民生活係(電話：0146-22-9251)

経営に関するお悩みをお持ちの皆様へ

経営相談のご案内

日高信用金庫では、外部専門機関とのネットワークを活用し、お客様と共に経営の課題解決を目指します。

創業を考えている
創業して間もない



創業支援

ミラサポ^(※)などと連携し
創業準備や資金調達
などのご案内を行っています。

※ ミラサポは令和3年度より、名称が「中小企業119」に変わります。

資金繰りを改善したい
事業計画書を策定したい
支援機関にサポートが必要



経営改善

北海道よろず支援機構
などと連携し、経営改善
のお手伝いをしています。

後継者について悩んでいる
M & A を考えている



事業承継

北海道事業引継ぎ支援
センター、事業承継サポ
ートネットワークなどと連
携し、円滑な事業承継を
支援しています。

●ご相談の流れ

裏面の「経営相談申込書」にご相談内容をご記入のうえ、当金庫の各営業店にご提出頂くか、裏面に記載の宛先までFAXしていただきます。

▶ 当金庫融資部の担当者より連絡の上、詳しいご相談内容をお伺いします。

▶ 当金庫融資部にて、最適な解決策や専門機関との連携について協議します。

▶ 協議内容をご相談者様にお伝えし、協力して取り組んで参ります。

日高信用金庫は経営の課題解決のベストパートナーを目指しています！



当金庫公式HPIはこちら↓



ご相談・お問い合わせは 下記の本支店窓口または
0146-22-4113 (融資部) または 裏面のFAX用紙にて

本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 1 番地 2 (仮店舗)	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店(仮店舗)・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店(仮店舗)・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



地域又援司 地域又援課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4113 FAX (0146) 22-0994

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

